



向陵高等学校

〒031-0011 八戸市田向二丁目2-6 TEL (0178) 44-3866 FAX (0178) 43-9077
<http://kouryo-high-school.com> E-mail:kouryo@chibagakuen.ac.jp



校長 清野 耕司

中学生の皆さんへ

本校は、昭和51年（1976年）11月24日、千葉学園高等学校普通科から独立、3つの校訓「進取・錬磨・敬愛」の下、44年の歴史と伝統を誇る自由な校風と一人一人の個性を大切にす男女共学の普通高校です。

本校の特色は、体験学習の時間を多く取り入れております。机上の学習は勿論、学校行事、生徒会活動、部活動等を通して、自分の夢や目標に向かって色々なことを体験することによって得た新たな知識と自分が気付かなかった才能を見つけ、体験することによって自分を支えてくれる人からの感謝の気持ちを学べます。沢山の体験に

よって身についたすべての行動力と責任感こそが本当の学力だと思っています。中学校の皆さん、本校で天から授けられた自分の命を大切に、自分の個性を伸ばし打ち込めるものを見つけそれに熱中してみませんか。本校の教員も皆さんに寄り添って個性を大切にする教育に専念しております。そんな楽しい学び舎、向陵高校で自分の個性を生かしてください。



校名の由来・校章

向陵高等学校は、八戸市田向に位置し、東西を新井田と館越・中居林のゆるやかな丘陵にはさまれ、南に階上岳を望むことができます。

このように三方を丘陵に囲まれながら、未来に向かって大きく伸びることを願い、『向陵高等学校』と命名されました。

校章の三つの葉は「健康な身体・豊かな人間性・確かな実力」の願いを込めています。



校訓

校訓として進取・錬磨・敬愛を掲げています。

「進取」自分から進んで新しい物事をする事

「錬磨」心身や技術などを鍛え磨くこと

「敬愛」他人を敬い、思いやりの心をもつこと

さまざまな**経験**ができる**向陵高校**

体験を通してさまざまなことを**実感**

「実感」は「生きる力」

挑戦する
楽しさを
実感

失敗を繰り返して
成長したという
実感

今の自分では
駄目だという
実感

学びの実感

人の役に立つ
という実感

入って良かった
という実感

知るという
実感

自分の弱さを
実感



向陵といったら「チャレンジ講座」。様々な活動を通して勤労の尊さや社会に奉仕する心を養い、また広い視野を持つことにより一人一人の秘めた可能性を自分の手で探し出すことを目的として開講しました。年間6講座あり、1講座を一日・6時間かけて実施します。各講座にはいくつかのコースがあり、自分の好きなコースを選択し先生方や先輩、後輩の学年を越えたグループ構成で一緒に楽しく学びます。チャレンジ講座のポイントは上手・下手ではなく「いかに自分を表現できるか」です。「私ってこんなことができるんだ」と驚いたり、今まで得られなかった充実感・達成感を味わうことができます。「自分色」をどんどん出して、新しい自分を発見してみませんか。

チャレンジ講座とは…

本校のチャレンジ講座、略して「チャレ講」は、その名の通り「チャレンジ」する講座です。最初は、やったことのないことをやる不安、先輩との交流が心配という気持ちがありましたが、実際にやってみるとそんな心配は全く無用でした。先輩との交流で新たな交友関係が広がりましたし、わからないことは教えてもらえる安心感に変わりました。やる前に不安があるのは「当たりまえ」です。やってみてわかること「実感」がこの「チャレ講」にはあります。講座を楽しむことはもちろん、講座で感じたことは高校生活や進路にも生かせる経験となって自信に繋がります。



2年 石輪慶次
(三条中学校出身)

勤労体験講座

5月実施

5コース

- 農園コース
- 果樹園コース
- 八戸公園実習コース
- 花壇コース
- 花畑コース



ジェットコースターの掃除や風車の掃除をしました。お客様が安全に楽しめるように気を配り毎日の整備を怠らないことが大事だと担当者から教わり、私も仕事に誇りや責任を持ちたいと思いました。

午前は草取りや畝作り、午後はトマト、キュウリ、スイカ等の苗を植えました。一生懸命耕作したせいか、手に豆ができました。思った以上に作業が大変で農家の人たちの苦勞がわかりました。

ボランティア講座

9月実施

5コース

- 老人ホーム・福祉施設コース
 - ①修光園(十日市)
 - ②修光園(田向)
 - ③たむかい寿楽荘
 - ④松館療護園
- 交通安全マスコットコース



風船バレーや体操をして入居者の方と触れ合いました。手を繋いだり、ちょっとした会話でも笑顔になり、こちらも笑顔になりました。また認知症について勉強し、理解を深めることができ良かったです。

金魚のマスコットを1人5個ずつ作りました。針が指に刺さったりして自分の不器用さに心が折れそうになりました。でも運転手さんに渡した時「お疲れ様」と言われ、1日頑張った良かったと思いました。

Do it yourself 講座

6月実施

6コース

- そばづくりコース
- ドライフラワーコース
- トールペイントコース
- 木工工作コース
- キャンドルクラフトコース
- ダッチオープンコース



そばづくりは初めてだったので、麺が太かったり切れたりしましたが、味はおいしいと思いました。持ち帰り用も作ったので家で両親に食べてもらったらおいしいと喜んでいました。

ダッチオープンでピラフとコンソメスープ、グリルチキンを作りました。火おこしが思ったより難しく、みんな協力してうちわで扇ぎました。話したことのない先輩とも会話でき、仲良くできたのでよかったです。

Let's sport II 講座

10月実施

3コース

- ボウリングコース
- ゴルフコース
- ボルダリングコース

初めは一番簡単な85度の壁に挑戦しました。手の位置が決まっても足の位置が決まらず、体力だけでなく頭もよく使うスポーツだと思いました。逆に110度の壁はゴールまで行くことができ、心地よい達成感が得られました。

投げるフォームや多くのピンを倒すポイントなどを教わり、何度も投げました。午後からの2ゲーム大会でストライクやスペアを決めてスコアを伸ばすことができ嬉しかったです。



Let's sport I 講座

8月実施

3コース

- パークゴルフコース
- フィットネスコース
- トランポリンコース

ジムでのトレーニング、ホットヨガなどを体験しました。一番ハードだったのはホットピラティスです。じわりじわりと汗をかき、徐々にきいてくる感じでした。友達と一緒に心地よい汗をかきました。

最初はバランスがとれずうまく跳べませんでしたが、徐々に慣れ、もっとやりたい気持ちになりました。縄跳びは地上でやるのと違い変な感じがしました。トランポリンを下りた時の重力の変化も面白かったです。



表現活動講座

10月実施

5コース

- ダンスコース
- ジャグリングコース
- 演劇コース
- よさこいソーランコース
- マジックコース



ヒップホップダンスなど自分には絶対無理だと思っていましたが、講師の先生の教え方が分かりやすく、ランニングマンの振りもできて嬉しかったです。チームで考えた最後のポーズを決めた時は満足感でいっぱいでした。

輪ゴムや割り箸、紙幣を使ったマジックなど、初めて見た時はタネが全くわからず驚きました。練習するうちにコツをつかめるようになり、こんなに面白いものなのだ気付かされました。



現代を生きる I・II

この教科は、本校独自のものです。私たち人間とはどんな生物かを、教科の枠組みを外して、色々な角度や視点で見ようというものです。この教科に使用するテキストは、すべて本校教員が作成編集したオリジナルのものです。例えば、私たちが毎日食べているものは安全か。クローン技術等で、生命の管理をしていいのか。人間は地球や宇宙の中でどんな存在なのか。

人間学を通して、新しい自分や人間について一緒に考えましょう。



科目	科目	学年	内容
科目・内容	現代を生きる I	2 学年 1 単位必修	1. 人間と食 2. 人間と命 3. 人間と地球 4. 人間と宗教 5. 人間と文化
	現代を生きる II	3 学年 1 単位必修	1. 人間とお金 2. 人間と人間 3. 人間と平和 4. 人間と家族 5. 人間「羽仁もと子」

人間学とは…

本校の学校設定教科「人間学」を紹介します。現在、2・3年生で学んでいるこの教科は、それぞれ5つの内容に分かれており、内容ごとに担当の先生が替わるのが面白いところです。先生方の作った教科書を使って勉強したり、外部から講師の方を招いて講義を受けたり、その時々話題にも触れ、皆で考えたりします。時には先生方がお勧めのDVDを観ることもあります。もちろん関係のある内容です。毎回「次は何を学べるのか」という期待感でワクワクの授業です。「調べる」「発表する」「考える」「他の人の意見を聴く」「まとめる」などたくさんやることはありますが、新しいことを学べる楽しさが「人間学」にはあります。



3年 原 彩乃
(階上中学校出身)

人間と食

お弁当は毎日自分で作っていますが、今日は栄養素を意識して作りました。授業で学んだことを生かしたご飯作りができたらしら思いましたし、毎日、食事を作ってくれる母の大変さがよく分かりました。なので、手伝いなど自分に来ることを頑張ろうと思います。

「食べることは「生きること」。当たり前だけど、言われてなるほどと思いました。何とはなしに朝起きて食べて、お弁当を持って行って食べて、夜食べると言われて食べて、今まで自主的にということとはなかったです。健康のためだけではなく、楽しんで食べる、作ることも意識していきたいと思いました。「食べる」って大事ななと思いました。



人間とお金

お金は好きだし、億万長者になりたいとも思ったことがあります。でも、たくさんあるから幸せなのかと聞かれると疑問を抱きます。たくさんのお金を上手に使えるのかさえ自信がありません。お金の振り回されてしまいそうだし、友だちも変わってしまいそうで怖いんです。結局、現状でもいいのかなと思いました。

今の日本、また世界の経済状況はとても悪いです。私は市内の飲食店でアルバイトをしています。新型コロナウイルスの影響を痛いほど感じています。お客様が入らないことで利益が減り、営業時間も短縮、アルバイトも自粛することになりました。経済が動き始めても、お金の大切さを感じながら日々過ごしていきたいと思っています。



人間と命

命は、自分のものでもあるけれど、だからといって自分の好きにしていいるということはない。「命を大切に」という言葉は小学生の頃から言われてきたことだし、理解はしているつもりだ。自他の命、自分との違いを互いに尊重できるようにになれば、事件とかも減るのかなと思う。

目まぐるしい科学技術の進歩によって命の操作が行われているけれど、正直怖いと思うところもあります。人間の生活に役立つのはいいけれど、それをビジネスにするのはどうかと思います。でも人間の欲望がそうさせている部分もあると思うから何とも言えません。自然体が一番です。



人間と家族

家族がいなくなったら、私はどうなるんだろう。私は生きていくことができるのだろうか。それくらい今の私は家族に頼りっぱなしです。毎日の生活を振り返ってみても、自分自身でやっていることの少なさときたら…。家族には感謝の気持ちでいっぱいです。少しでも家族の負担を減らせるよう自立しなくてはと思います。

将来、家族を持つなら自分の家族が理想。自分が大人になって両親のようにできるかわからないけど、祖父の面倒を見ながら家族のことをしっかりやってくれている母のように、何でも受け止めてくれる父のようになれるよう頑張りたい。



人間と文化

「手で食べる」ことに抵抗はなく、実際に食べてみても難しいとは思いませんでした。でも、左利きの級友は見ていて食べづらそうでした。他の国に生まれていたら、当たり前なのが自分たちにしてみればそうではないし、また逆もあるし、改めて日本人で良かったと思えた時間でした。

最初は、上手く食べることができなくてこぼしたりしましたが、慣れてくると3本の指でご飯とルーをまとめ、抵抗なく食べることができました。手で食べる文化の人たちは、その環境で生活しているので当然ですが、手が器用なのだと感じました。スパイスのせいか甘口でもピリッとした感じがカレーは美味しかったです。



人間 羽仁もと子

「羽仁もと子」という女性の名前だけは知っていましたが、自分たちの関りがある人というのは知りませんでした。女性初の新聞記者というのも初めて知ったのですが、知ると同時に尊敬の念を抱きました。女性の立場が弱く、様々な事柄に対しての権利があまりない時代に、まずは職業という分野で未知の世界に足を踏み入れたもと子さんは、勇気と自分の意志をしっかり持っていた素晴らしい女性だったと思います。

これから進路を決めていかなければならない私も、もと子さんのように、自分の意志をしっかり持って社会に出たいと思います。勇気は…持てるかわかりませんが、新しいこととかにもチャレンジしていけたらと思います。



課外活動

学校をとり出して、様々な活動に参加しています。人として一番大切な、相手を思いやる心や奉仕の心、感謝の気持ちを持って活動しています。また、ボランティア活動にも積極的に参加し、地域の人々との交流を楽しんでいます。



八戸小唄流し踊りに出演



徒打秘を継承

生徒会

最大のイベント、向陵祭。この2日間は生徒も先生も親も大ブレイク！内容は盛り沢山ですが、中でもクラス展示や「女装コンテスト」は必見です。



地域の皆さんへ少しでも奉仕しようと、クリーンアッププロジェクトと名付けた学校周辺地域や新井田川の環境美化、清掃活動、冬は除雪作業を定期的に全校生徒で展開しています。



創立40周年(平成28年)の時に、集めていたアルミ缶・プルタブを換金して車椅子3台を寿楽荘へ寄贈しました。現在も継続して集めています。

修学旅行

本校の修学旅行は、沖縄・大阪・京都方面に出かけています。



沖縄にて



沖縄にて



USJにて

SCHOOL CALENDAR

スクールカレンダー

- 4月**
 - 入学式
 - 対面式
- 5月**
 - 生徒総会
 - 高体連春季大会
 - 持久走大会
 - 勤労体験講座
- 6月**
 - スポーツテスト
 - 青森県高等学校総合体育大会
 - Do it yourself 講座
- 7月**
 - 体育祭
 - 夏休み～8月
 - 中学生体験学習
- 8月**
 - 向陵祭
- 9月**
 - Let's sport I 講座
 - ボランティア講座
- 10月**
 - 向陵祭
 - Let's sport II 講座
 - 青森県高等学校総合文化祭
 - 表現活動講座
 - 親子で聞く講演会
- 11月**
 - 創立記念日(24日)
 - 2年生修学旅行(沖縄・関西)
 - 球技大会
 - 冬休み～1月
- 12月**
 - スケート教室
- 1月**
 - 入学試験
 - 3年生を送る会
 - 同窓会入会式
- 2月**
 - 3年生を送る会
- 3月**
 - 卒業式

授業

向陵高校の授業はじっくり型。ちゃんとわかるまで何度でも丁寧に指導します。また、一人一人のペースに合わせてリードしてくれるのでしっかり勉強できます。放課後は授業でわからなかったところや受験対策など何でも先生がサポートします。安心して下さい。



日本史授業 対泉院にて

進路

1 学年 基礎となる学力をつけるため、各教科の先生が生徒の苦手意識をなくすように配慮し、工夫された内容を実践していきます。学年後半からは自分の適性を考えながら進路研究を進めていきます。

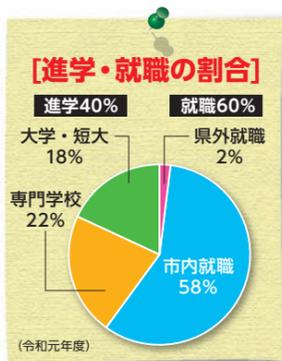
2 学年 & 3 学年 ■進学コース■
大学及び短期大学、専門学校を目指すコースです。本人の能力と希望に応じてきめ細かな個別指導を実践します。進路研究の一環として、外部講師による校内進路ガイダンスを定期的実施したり、外部会場の進路相談会等へ積極的に参加します。様々な入学試験に備えて補習授業等を実施し、実力アップを図ります。

■一般コース■
卒業と同時に社会生活がしっかり実践できるように配慮されたコースです。補習授業等を実施し、基礎学力の養成や礼儀作法の習得に力を入れて、就職試験に対応できるよう指導します。またハローワーク主催の就職説明会等にも積極的に参加します。さらに漢検・英検・数検・情報処理等の資格取得も目指します。



外部会場進路相談会

進路実績



大学 / 短期大学
弘前大、青森公立大、函館大、札幌学院大、八戸学院大、八戸工業大、弘前学院大、岩手医科大、盛岡大、日本赤十字秋田看護大、東北福祉大、東北芸術工科大、明星大、東京工芸大、北里大、江戸川大、帝京大、文京学院大、跡見学園女子大、八戸学院大短期大学部、弘前医療福祉大短期大学部、青森明の星短大、華頂短大 他多数

専修・専門学校
青森県立青森高等技術専門学校、青森県立青森農学校、青森県立八戸工科学院、アレック情報ビジネス学院、八戸保健医療、八戸理容美容、東北メディカル学院、八戸市医師会立八戸准看護学院、青森愛犬美容、北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ、菜園調理師、盛岡ペットワールド、MCL盛岡情報ビジネス&デザイン、東北電子、デジタルアーツ仙台、花壇自動車大学校、仙台ビューティーアート、東北動物看護学院、仙台デザイン、埼玉農業大学校、日本電子、日本工科学院、ESPミュージカルアカデミー、辻調理師 他多数

就職
【県内】 マルメシ、倉石ハーネス、IHミートパッカー、サンライフ豊寿苑、佐藤鉄筋、八戸パークホテル、八戸プラザホテル、トスネット東北、サンベンディング、アメリカ屋、階上キューピー、共栄食鳥、東北グローイング、島倉水産、南部建設、日本原燃、ワタキューセイモア、ゆとり、修光園、自衛隊 他多数
【県外】 東京エアポートレストラン、叙々苑、カクヤス、日光千姫物語、扇屋商事、太陽鉱油、日立ビルシステムエンジニアリング、大迫、第一ビルメンテナンス、マイスタイル、社会福祉法人愛成会 他多数

卒業生より



林 創太
(平成29年度卒)
総務省 勤務

私は今、総務省の行政評価局という場所で働いています。市民の方の声を政府に伝えることや、各省庁の実施業務の評価などを行っています。仕事は大変ですが、その分やりがいを感じています。
向陵高校の特色は行事の幅広さと、先生方との一体感にあると思います。様々な行事は高校生活の思い出となるだけでなく、貴重な体験をすることにより、やりたいことを見つけるのに役立ちます。また、先生方は親身になって勉強を教え、ともに行事に参加してくれるため生徒との一体感が生まれます。これにより、進路や友達関係で悩んだ際にも相談しやすい関係が築かれます。一人で悩んだりすることなく、安心して勉学に励むことができる環境が整っています。
私自身、向陵高校で培った何事にもチャレンジする積極性は今の仕事にも生かされています。仲間たちと最高の思い出を作りながら、自身のスキルアップを目指してみませんか？



新町 成美
(平成30年度卒)
南部建設株式会社 勤務

私が向陵高校に入学したきっかけは2つあります。1つ目は、先生方の優しさや雰囲気自分が合っていると感じたからです。2つ目は、この学校で自分を変えたいと思ったからです。これらは、体験学習に参加し、先生や先輩方を実際に見て感じたことです。
向陵高校の3年間で、上手いかないこともありましたが、その時でも、先生方は最後まで親切に寄り添ってくれました。また、友達、家族のおかげで乗り越えることができたと思います。
私が学校生活で意識していたことは、「自分から行動すること」です。学校の特色であるチャレンジ講座では、他学年の人たちと協力し、声を掛け合って作業を行います。回数を重ねていくごとに、学年関係なく教えたり、会話を楽しんだりすることができるようになっていました。また、私は生徒会役員として活動し、文化祭や3年生を送る会などの学校行事の運営に携わりました。裏方や表舞台の仕事を経験し、大きな自信に繋がりました。
現在、私は南部建設株式会社に就職し、重機オペレーターとして働いています。高校生活で得た「自分から行動」をモットーに、資格をとり、現場作業員の一人として頑張っています。皆さんも、向陵高校で目標を持って学び、体験するなど目一杯チャレンジして有意義な高校生活を送ってください。



長谷川 龍聖
(平成30年度卒)
八戸学院大学 在学

私は大学で経営や経済について学んでいます。高校までの勉強とは全く異なり、専門的で難しい内容も沢山ありますが、勉強をする度に新しい知識を得ることができて、とても楽しいです。卒業後は学んだことを活かし、八戸を活性化させる事業に関わり地元を盛り上げたいと考えています。
向陵高校での3年間は多くの先生方や信頼できる仲間を支えられて充実した学校生活を送ることができました。向陵高校には、生徒一人ひとりに真剣に向き合い、勉強のこと、悩みごと、進路のことなど何でも気軽に相談にのって下さる先生方がいます。私自身、3年間で数え切れないほどのアドバイスをいただきました。本当に感謝しております。
在学中の思い出として特に心に残っているのは、生徒会役員として生徒会活動に携わったことです。人前で話すことが苦手だった自分が活発に意見を交わしたり、向陵祭では大勢の前でステージの司会を務めることができました。達成感や大きな自信を得ることができたのは心優しい仲間と出会えたお陰です。
向陵高校はじっくりと自分を見つめ、やりたいことや夢、目標に向かって挑戦できるところです。応援して下さい先生や共に成長できる仲間がいます。ここで有意義な3年間を送ってみませんか。



サッカー部

スローガン ④ 部としての目標

「FOTEBOL ARTE ～魅了するサッカー～」をスローガンに掲げ、少しでも魅力のあるサッカーをしたいと練習に取り組んでいます。今年の目標は「ベスト8」に入ることです。年々ステップアップしていき、全国の強豪校と渡り合うことが部としての夢です。



2年 佐藤大輝
(三戸中学校出身)

向陵高校に入ろうと思ったきっかけは、向陵サッカー部の目指しているサッカーが自分のスタイルに合うと思ったことと、自分の力で更に強くしたいと思ったことです。向陵サッカー部の良いところは、元気があり活気に溢れているところや、お互いを高め合える雰囲気があるところです。私はまだ2年生ですが、自分がチームを勝たせるといふ強い責任感を持ちながら練習や試合に臨んでいます。技術レベルの向上とサッカーに本気で取り組みたいという人にはとても良い場所だと思います。また、今年度は県ベスト8をチーム目標として掲げているので、何としても達成したいです。



バトン部

スローガン ④ 部としての目標

「継続は力なり」を、モットーに毎日活動しています。目標は、バトントワリング全国大会で金賞とノードロップ賞を受賞し、グランプリを獲得することです。また、自分たちの演技を見て下さっている方々の心を掴み、感動を与えること、そして何より楽しんでもらえるパフォーマンスをすることです。



2年 若本京良
(第一中学出身)

小4からバトンを続け、今までたくさんの大会や地域のイベントに出場してきました。バトンが大好きな気持ちはいつまでも変わりません。しかし、練習や大会で悔しい思いをして落ち込むこともあります。そんな時は、いつも仲間がそばにいてくれます。どんな時も助け合い、支え合い、時にはライバルとして活動しています。これからも家族や先生、仲間、応援して下さいの方々に感謝の気持ちを忘れず、バトンに打ち込んでいきたいと思っています。バトンは難しいと思われがちですが、初心者でも必ず上手くなります。経験問わず、興味があれば一緒に活動していきましょう。



全国大会金賞・ノードロップ賞のW受賞



高文連特別賞・連盟賞受賞



2019 さが総文祭に参加(グッドパレード賞受賞)

軽音楽部

楽器を演奏することが初めてで、不安を感じる人もいるかもしれませんが、それ以上に楽しい活動になることまちがいないし！



太鼓部

一緒に叩いて心も体もリフレッシュしましょう。和太鼓の音の響きを体験してみてください！



写真部

「発見」と「感動」を大切に、自分の世界観を表現しよう。君はどの「瞬間」を切り取る？



美術部

ここは各クラスの絵師が集う憩いの場。自分の個性や世界観を幅広い作品作りを通して表現してみましょう！



華道部

一時日常から離れてお花の世界に入り込んでみませんか。心も穏やかになりますよ。池坊の先生が優しく丁寧に指導します。



茶道部

茶道裏千家の指導者にお点前を習っています。お稽古は「おいしく」「和やかに」抹茶をいただく楽しい一刻です。一緒にしませんか。



Open school オープンスクール

向陵高校の説明と学校見学が一緒にできるチャンス

オープンスクール申し込み方法

① 中学校の先生に相談

② 中学校の先生から向陵高校入試担当の先生へ電話またはHPからWEBでお申し込み

- ・希望日時(土・日・祝日を除く)
- ・引率者

③ 日時の決定

オープンスクールの流れ

向陵高校へ

校長先生と面談

面談といっても堅苦しいものではなく、学校の説明を兼ねた校長先生とお話です！
疑問点や質問があればその都度お答えします！

向陵高校の先生方と学校見学

先生方とおしゃべりしながら校内を見学します。
校長先生との面談の際に聞き忘れたこと、質問、疑問等何でも聞いてください！

見学後、オープンスクール終了

オープンスクール Q&A

Q. 当日の服装はどうしたらいいですか。

A. 特に定めておりませんが、中学校の制服でご参加いただく方が多いです。
いらっしゃる際には上履きと筆記用具もお持ちください。

Q. 保護者は参加した方がいいですか。

A. 生徒さんだけでも構いませんが、保護者の方にも学校の様子を知っていただきたいので、一緒においでいただいた方がいいと思います。

Q. 授業は見学できますか。

A. できます。
お申し込みの際に言ってもらえれば、見学する日時に行っている授業を見ることが出来ます。

Q. 体験学習に参加しましたが、オープンスクールにも行っていいですか。

A. もちろんです。
体験学習への参加・不参加は関係なく、入学前にきちんと学校のことを知っておきたいと数回いらっしゃる方もあります。

令和3年度 募集要項

募集人員

第1学年 全日制普通科 80名(男女)

出願手続き

以下の(1)～(3)を在学(出身)中学校を経て提出して下さい。

- (1) 入学願書 [本校所定の用紙]
- (2) 調査書 [在学(出身)中学校長が作成したもの]
- (3) 受験料 12,000円
[郵送の場合は、現金書留または郵便為替]

願書受付

令和3年1月25日(月)～1月29日(金)
午前9時～午後4時。郵送の場合は、1月29日(金)必着のこと。

入学試験日

令和3年2月10日(水) 出校:8時45分 出欠確認:8時50分

試験教科

国語・英語(聞き取り検査を含む)・数学・社会・理科の5教科
※試験時間 英語50分、その他の教科45分
※受験者全員に面接を実施します。

合格発表

令和3年2月18日(木) 午前9時
本校生徒玄関に掲示するとともに中学校へ通知します。
ホームページにも掲載します。

入学手続き

令和3年2月18日(木)～2月26日(金)
午前9時から午後4時までの間に、入学金60,000円を納入し、所定の入学手続きをして下さい。
※但し、20日(土)、21日(日)、23日(火・祝日)は除く。

学費について

- (1) 施設費70,000円を入学者説明会 [令和3年3月20日(土)]の時に、納入して下さい。(入学年度のみ)
- (2) 毎月納入する金額

授業料	39,000円
後援費	1,800円
PTA会費	1,900円

 (11月～3月の間、暖房費として400円加算されます。)
 ※入学年度に兄または姉が本校に在学する場合、施設費は半額になります。兄または姉の授業料が年額120,000円、及び後援費・PTA会費の全額が免除されます。但し、特待生の場合は授業料の免除は適用されません。
 ※学校法人千葉学園が設置する学校(千葉学園高等学校・向陵高等学校・千葉幼稚園・第二千葉幼稚園・第三千葉幼稚園)の卒業生の子女が入学した場合は入学金60,000円を免除します。
 (令和2年度実績)

就学支援金等と授業料納付について

以下の(1)～(4)の区分で国・青森県から支援金等が支給されますので、授業料468,000円(令和2年度実績)から支援金等を差し引いた分を5月から3月の11回で納入していただきます。

- (1) 年収目安590万円未満の場合は、国からの支援金396,000円
- (2) 年収目安590万円以上710万円未満の場合は、国からの支援金118,800円と青森県からの支援費118,800円の合計237,600円
- (3) 年収目安710万円以上910万円未満の場合は、国からの支援金118,800円
- (4) 年収目安910万円以上の場合は、支給されません。

※年収目安は、両親・高校生・中学生の4人家族で、両親の一方が働いている家庭を例に算出しています。
(文部科学省作成資料より)

特待生制度・奨学金について

- (1) 中学校長から推薦され、入学試験で一定基準に達した者に対し、学習特待生として入学金免除や特待生助成金の制度があり、年間の授業料から国の就学支援金と青森県からの就学支援費を差し引いた金額が3年間助成されます。入学後、「課税証明書」等を提出していただく場合があります。公立高校との併願は問いません。
- (2) 特にスポーツ等の技能に優れ中学校長から推薦された者に対し、選考の結果特待生として入学金免除や特待生助成金の制度があり、年間の授業料から国の就学支援金と青森県からの就学支援費を差し引いた金額が3年間助成されます。入学後、「課税証明書」等を提出していただく場合があります。
- (3) 千葉富江先生奨学金制度があり、選考によって年額60,000円の奨学金が3年間支給されます。返還の義務はありません。
- (4) 財団法人青森県育英奨学会からの奨学金の月額は次のとおりです。返還義務があります。
 自宅通学者30,000円 自宅外通学者35,000円
 (令和2年度実績)

その他

- (1) 納入した受験料・入学金は返還いたしません。
- (2) 受験者または受験者の法定代理人は、口頭で開示請求することにより、教科別得点と総合得点を閲覧することができます。
- (3) 二次募集は行っておりません。



向陵高等学校 普通科 (男女共学)

〒031-0011 八戸市田向二丁目2-6
 TEL(0178)44-3866 FAX(0178)43-9077
 E-mail:kouryo@chibagakuen.ac.jp
<http://kouryo-high-school.com>

